

平成 29 年度

会館だより 第2号

新入寮生のメッセージ

岩手県学生会館

平成 29 年 5 月 21 日 発行



どうぞよろしく お願いします。

新入寮生 22 名、

元気に過ごしています

平成 29 年度新入寮生 22 名、大学での活動も始まり、授業のほかにサークル、アルバイトと、東京での生活が始まりました。会館でも歓迎会も終わり、それぞれの生活スタイルができてきつ々あるように思われます。皆さんのコメントを紹介いたします。



学生会館での生活他

森田 晃王

森田です。趣味はTRPGと西洋文化史です。

西洋文化史の何が良いかというと、その当時の人々の生活や思考を感じることで、現代のニュースや問題を時代を超えた目で多面的に考察できるということですね。価値観すら違う世界が本当に面白くて・・・話が逸れましたね。学生会館は学生たちの仲がとても良く、アットホームで皆明るい寮です。



吉田 牧仁

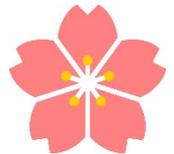
美味しい朝、晩ご飯が食べられ、温かいお風呂につかることのできる生活が東京でも出来て幸せです。つきましては皆さんが日曜日のご飯を如何にしているかが知りたいです。やはり食材を買ってきて自炊するべきなのでしょう。私は専らカップラーメンを食べております。

「いつも怖い顔をしている」と敬遠されがちな私ですが、人見知りなだけです。大丈夫です。何卒よろしくお願いいたします。

出合いと生活と自分と景色と

村上 智宏

盛岡第四高校から来た村上です。AAAと星野源のファンです。先日、「逃げは恥だが役に立つ」DVDが届き、不安を一つ嗜好でごまかしています。東京に来て圧倒される事ばかりなのですが、大学では自分を包み隠さず背伸びせず等身大の自分に正面から向き合い続けようと決めています。勉強も趣味も生活もコツコツとです。共通の趣味とかがありましたら気軽に声をかけてください。いかついのは見た目だけなのでご安心ください。



佐藤佑紀

今年度から岩手県学生会館でお世話になる帝京科学大学一年生の佐藤佑紀です。

寮では共同生活であるというのを常に意識し、規則を守り正しい生活リズムを身につけようと思います。

大学生活では授業を休まず受け、単位を落とすことがないよう自習に励みたいです。

これからどうぞよろしくおねがいいたします。

長くて短い十日間

林 大晏

岩手県学生会館で暮らし始めてから今までたくさんのイベント、出会いがありました。が、カレンダーを見てみるとまだ十日しか経っていないという事に驚いています。これからもそんな中身の濃い毎日を送りたいと思っています。

岩手県学生会館の食事はとても美味しいし、風呂も広いし、私が通う大学は徒歩圏内です。これからも、この恵まれた環境に感謝して生活していきたいです。

夢をかなえるために

昆 陽依

私は将来、家庭科の教員になるために大学生活で以下の二つを特に意識して過ごしていきたいです。

一つ目は、勉強です。入学して間もなく履修登録が始まり、自分で設定することの大変さを知りました。苦勞して作った時間割だからこそ、責任をもって皆勤目指して学んでいきたいです。

二つ目は、アルバイトです。一度も経験したことがない上に、知らない土地で始めるということにとっても抵抗があります。しかし、東京で4年間過ごすことを決めたのは自分だし、それを許してくれた両親に恩返しできるように、恐れずチャレンジしていきたいです。

勉強で知識を蓄え、バイトで社会性を身につけ、教員になるために自分を磨いていきたいです。

平穏とはありがたいもの

丹野 祐次郎

我が家の家系のほとんどは心配性な者が多く、自分もその一人です。かねてからの願いにそぐわぬ大学進学をした自分は、東京での親元を離れた暮らしに少なからず不安を感じていましたが、あたたかいお風呂

や食事、そしてプライベートの守られた生活のおかげで今は穏やかに暮らすことができています。しかし、まだ不慣れなことも多いので、少しずつ東京の暮らしに適応していきたいと思っています。

よろしく願います。

思ったこと

中里 匠吾

親の財で以て東京に住居を与えられ、大いにも通わせて頂くということは、絶対的に幸せなことです。加えて、岩手県学生会館での生活は様々な負担が少なく、初めて親元を離れた私には安心で、一人暮らしの友人たちを見ると個人的には相対的にも幸福です。この恵まれた環境で、学生の自分を貫き通します。

一方で、日々の負担と戦う友人達に遅れを取っている気もします。負担がない↓サイコー、で終わらず、多くのことに挑戦します。



黒田 知

春の日差しが心地よいこのごろ、僕は大学生になりました。新しい環境に困惑するばかりの日々です。身の回りのこと全て一人でしなければならぬ今、家族の存在の有難みを改めて感じます。また、学問の自由を与えてくださったことにも感謝しています。

結びに、岩手県学生会館は沿岸部の方が非常に少ないです。沿岸部の皆さんにもこの学生会館の魅力を知って体験していただきたいです。ぜひ、お越しくください。

学生会館に入寮して

久慈 健史

まず、この会館を支援していただいている岩手県出身の方々、そして運営している方々に感謝を述べたいと思います。おかげさまで初の東京暮らしを快適かつスムーズにスタートさせることができました。これ以後、大学生としての責任を十分に自覚し、会館によりに貢献できるような生活を送っていききたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

羽生田 英介

岩手県学生会館、とても良いところだなと感じています。一人暮らしということ

上京への心配は様々に多くありましたが、

館長さんを始め、事務の方々にも優しく出迎えて頂きスツと馴染むことができました。食堂でのご飯は、とても美味しいものばかりで、毎日のメニューが楽しみです。そして、同郷の同期や先輩たち面白い人だらけで、不安なことも気軽に質問することができ、この最高の環境で大学生活、頑張れそうです。

新しい生活

高橋 瑠奈

春から立教大学に通い、岩手県学生会館で生活しています。

期待と不安を抱えて新幹線に乗った日思い出すと、家族や友達が応援してくれているから頑張ろうという気持ちになります。応援してくれている人の為にも、大学生活の四年間で様々なことに挑戦し、胸を張って帰れるようになります。その一つとして、寮の仲間とお互いに支え合える関係を築き、帰宅後の時間も有意義なものにしたいです。

新生活楽しいです

吉田裕美

春からお世話になっております、五〇一号室の吉田です。お茶の水女子大で言語文化を学んでいます。

温室育ちの私は、絶対にホームシックになるだろうと思っていたのですが、友人もできて意外と寂しさも感じず、入学早々から足を痛めたり宗教に勧誘されかけたりしても普通に生活できています。大学にも寮にもいろいろな人がいてとっても楽しいです。これからよろしくお願ひします。

岩手県学生会館に来て

小西 優汰

こんにちは、盛岡市から来ました小西優汰です。現在は、学習院大学に進学しています。この岩手県学生会館に来てから早くも二週間がたちますが、健康的で有意義な生活を送らせていただいております。大学では、英語の勉強に励み、海外への留学を考えています。初めての一人暮らしのため、生活面においてまだ不安な面もありますが、これからもどうぞよろしくお願ひいたします。





学生会館での生活

松本 駿

十八年間過ごした岩手を離れ、岩手県学生会館に入寮して二週間が経ちました。最初のころは新しい環境に慣れるのに大変でしたが、今では楽しく過ごせています。充実した生活を送ることができるのはこの学生会館のおかげです。今まで、家族と生活してきた私にとって朝と夕にご飯がでるのはとてもありがたいです。また、寮には同じ岩手県出身の仲間がいるので安心して生活できます。これからも寮生活を楽しく過ごしていきたいです。

高橋 三冬

学生会館に入寮してからも一週間以上が経ち、東京での生活にもだいぶ慣れてきました。初めの3、4日はホームシック



(割と重度) になりましたが、学生会館の先輩方がアドバイスしてくれたり、同学年の友人もできたりして、今ではすっかり元気です。
いよいよ明日から授業が始まるのでとても楽しみです。勤勉な節約大学生生活をめざして頑張ります。

簡単な自己紹介

伊藤 天輝

東京工業大学第一類、305号室の伊藤天輝です。趣味はアニメやゲームです。友人の家へ行ったり、夜遅くまで授業があったりして寮にいる時間はかなり短くなってしまうですがよろしく願います。

大学では好きな数学について勉強しようと考えています。将来何をするかはまだあまり決まっていませんが、とりあえず数学を頑張りたいと思います。



自己紹介

吉田 理歩

こんにちは。見南↓盛四↓駒澤へと歩み進めている吉田理歩です。よろしくお願ひします。簡単な自己紹介として好きなものを上げたいと思います。うどん、はまち、きゅうり、くまのがっこう、スポーツ、柑橘類、以上です。うどんは温玉ぶっかけの

新生活

菊池 奈々美

盛岡第二高校出身の菊池奈々美といいます。上京してきてから2週間経ちましたが、まだ都会には慣れません。でも、大学ではたくさん友人ができ、日々充実しています。

冷たいのが好きです。中・高はバドミントンをしていました。人と話すことが好きなので寮に入れて良かったです。5分で書いた中身の無い内容でごめんなさい。これからもよろしくお願ひします。

私は大学で心理学を学んでいます。レポート作成などで大変なこともたくさんありますが、自分の興味のある学問への理解を深めていきたいです。大学4年間でたくさんの方にチャレンジしたいと思ひます。

大学生活に向けて

熱海 熙尚

盛岡第一高校出身の熱海熙尚です。大学では高校と違って、時間割等、自分で決める割合が多いので、節度を持った生活をしてほしいです。

筋トレをしつかりして、肩と腰を痛めないようにサークル活動がんばりたいです。

やっと始まる大学生活

高橋 雅生

私は盛岡三高出身の高橋雅生です。

趣味は大相撲観賞と音楽鑑賞。音楽は主に60〜80年代の洋楽を中心に聴き、私自身長年吹奏楽やトロンボーンのソロをやってきたので、クラシックなど色々なものに精通しています(日本の演歌、民謡の類は一切聞かない)。

今まで長く浪人生活を送ってきたので、周りの人より年上ですが、これから大学生活を楽しみたいと思います。

入寮

工藤 秀斗

盛岡市立出身、滝沢市から上京してきた工藤秀斗です。趣味は、サッカー観戦と、実際にプレーすることです。また、最近音楽を聴くことも好きです。好きな言葉は

「燕雀安くんぞ鴻鵠の志を知らんや」です。

会館からの連絡

◎もの申す箱

1 朝の風呂の時間を30分程度でもいいので延長してほしい。(男)

回答

無理です。掃除の方々が8時30分前には来館します。特に男子の風呂場は諸用具が置いてあり、更衣の場所でもあります。以前裸の男子と遭遇して、慌てて飛び出してきたパートの方もいらっしゃいました。是非、利用される方は時間を厳守してください。少し早めに利用すれば済むことだと思いますが、どうでしょう。

なお、時間を過ぎて利用している人はこれから鍵をかけますので気を付けてください。

2 洗濯機と乾燥機が汚れていて、使った後服にほこりが付着します。もう少し定期的に掃除をお願いします。

回答

年2回の定期清掃を実施していますが、毎日使うものですから汚れも出ると思います。ただし、使い方にもよります。自分が使った後、次の人のことを考えて最終点検をする

べきでしょう。寮生活の一つの基本は他者に迷惑をかけないということであり、自分が他者のために何をすべきかを知ることです。皆で使うものですから、自分がどうすればよいか、それぞれの方が気を付けて使用してほしいものです。さらに、洗濯機の汚れぐらいいは自らきれいにする、ということも大事なことでしよう。皆で快適な環境を作り上げてほしいものです。

◎消防点検のお知らせ

5月23日(火) 消防点検を実施します。

各居室に入りますので、室内の整理整頓をお願いいたします。

◎図書室の使用について

一階にある図書室を利用する方が増えていますが、利用するにあたっては次の点に留意するように願います。

一、常にドアは開放にしておくこと。個室化、専有化しないこと。

二、常に清潔な状態にしておくこと。ゴミ等は自分で片づけること。

◎ゴミの捨て方について

ゴミの処理については以前より大分良好な状況になってきました。ただ、ペットボトルの中身を入れたまま捨てている人がまだいます。いったい何を考えているのでしょうか。中身まで回収してくれるところでも思っているのでしょうか。ゴミを捨てる時にはきちんと

と分別し、捨てるべきところに置いておいてください。

○金、土の館内清掃アルバイト募集について

昨年度末に募集しました清掃アルバイトを今年度も募集いたします。とりあえず、5、6、7月の金曜日と土曜日、8時30分から11時までの2時間30分の仕事です。初めての人には最初に指導があります。経験者はすぐ取り掛かっていただきます。申し込みは22日から27日の一週間とします。応募者多数の時は調整をします。希望者は直接事務室までおいでください。日程調整の用紙をお渡しいたします。

○OBの来館

昭和46年、47年に在寮されていた松村隆氏が来館されました。釜石南高校(現釜石高校)から東京薬科大学を出て、現在は熊本にお住まいになっているとのこと。先ごろの大地震の被害を受けられたようですが現在は薬局も再開し、少しずつ元気を取り戻しているようでした。

とにかく、会館の建物を見て、大変驚いておられました。当時は二人部屋で、現在は個室と聞いて大変羨ましそうです。



昭和58年入寮の八重樫浩文さんも来館されました。黒沢尻北高校から早稲田大学へ進学し、現在は県職員です。Iターン、Uターンの業務をしているということで、学生への働きかけをすべく、たくさんチラシ等を置いて行かれました。皆さんもどうぞ参考にしてください。



編集後記

新入寮生の皆さんご協力ありがとうございました。

さて、「初心忘るべからず」言い古され、簡単なことのようにですが、これが難しい。でも大事なことは違いないと思います。これから大学で、バイト先でまた寮で様々な出会いを経験し、いろいろ考える機会も多くなると思います。一つ一つの経験が成長につながる

ることでしょう。恐れず、挫けず、侮らず挑戦を続けていってください。常に初心を忘れずに。

次号では公益財団法人岩手県学生援護会の役員紹介をいたします。ホームページですで紹介しておりますが、代表理事が鈴木勲氏から志賀節氏に代わりました。



平成二九年五月二十一日発行
編集並びに発行元 公益財団法人岩手県学生援護会

岩手県学生会館
同 学生自治会
住所 東京都豊島区要町二丁目5番5号
tel 03 (3972) 4783
fax 03 (6676) 4471